

資料3

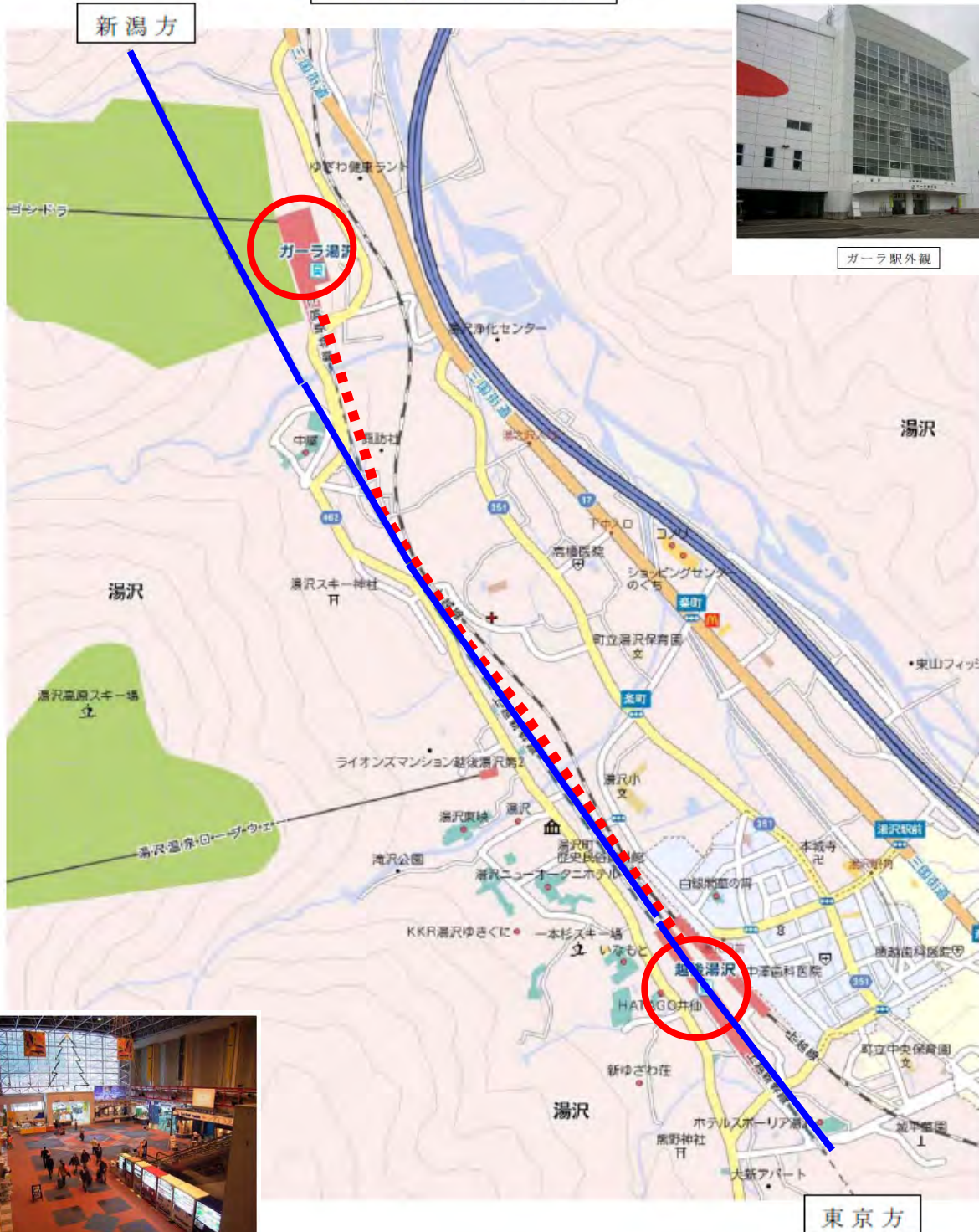
高規格在来線（軌間1435mm、新幹線規格）

線名	上越線	博多南線
区間	越後湯沢・ガーラ湯沢 (在来線扱)	博多・博多南 (在来線扱)
営業キロ数	1.8km	8.5km
所要時間	3分	10分
開業	1990年（平成2年）12月20日	1990年（平成2年）4月1日
事業者	東日本旅客鉄道株式会社 (第一種鉄道事業者)	西日本旅客鉄道株式会社 (第一種鉄道事業者) 博多南駅の営業業務はJR九州に委託
軌間	1,435mm	1,435mm
最高速度	70km/h	120km/h
保安装置	ATC	ATC
使用車両	200系10両編成 E1系12両編成 E4系8両編成	100系6両編成 100系4両編成 500系8両編成 700系8両編成
列車種別	[特急列車] たにがわ・Maxたにがわ	[特急列車] 愛称名なし（列車番号表示）
列車本数	平日：下り11本・上り11本 臨時：下り7本・上り4本 〔◆越後湯沢駅発 7:34～18:25〕 〔◆ガーラ湯沢駅発 9:17～19:55〕 季節営業（スキー客） (12月中旬～ゴールデンウィーク)	全日：下り28本・上り26本 〔◆博多発 7:20～23:35〕 〔◆博多南発 6:09～22:08〕 朝ピーク7時台に5本/時
列車運用	・新幹線列車運転（東京方面～ガーラ湯沢駅間） ・開業当初は越後湯沢～ガーラ湯沢間の往復運転を行っていたが、現在は行っていない。	・博多総合車両基地回送列車への一部での客扱い。 ・ピーク時間に博多～博多南間の往復列車を設定。
ホーム	1面2線 12両対応	1面1線 8両対応
乗車人員	788人/日（2006年） 1,156人/日（2007年） 942人/日（2008年）	6,059人/日（2006年）
運賃	運賃 140円 特急料金 100円 合計 240円	運賃 190円 特急料金 100円 合計 290円
開業経緯	1996年（昭和61年）の新潟局職員提案制度により提案され、スキーリゾート開発としてJR化後に実現。 ※建設費は全額JR負担	福岡市街地への交通不便解消のため、福岡市、那珂川町等が国、JRに要望。 開通後、博多駅への所要時間は、バスでは1時間ほどかかっていたものが10分程度へと大幅に短縮されて利便性が向上した。その後、博多総合車両所周辺は急速に宅地化が進んでいる。 ※建設費は全額JR負担

ガーラ湯沢駅

施設上は越後湯沢駅で分岐する上越新幹線の支線の終点にあたるが、上越新幹線の保線基地への引き込み線を利用した営業線で、同新幹線から列車が乗り入れるが、これについては新幹線ではなく在来線の扱いであり、線路名称上も実施計画上也上越線の支線である。

位置平面図



ガーラ駅外観



ラチ外コンコース

博多南駅

博多南線は山陽新幹線の博多駅から南に8kmほどの所に位置する車両基地のある博多総合車両所までの回送線東海道・山陽新幹線、博多総合車両所への回送線を旅客線化した路線で、九州旅客鉄道（JR九州）の管轄エリア内にあるが、JR西日本の管轄である。

博多南駅は博多総合車両所構内の西側にある。全発着列車が新幹線の車両（旅客営業上は在来線特急列車）である。

位置平面図



博多南駅駅舎



乗降場



改札口

